







すると このボールは
天から ふってきたとでも
いうのかね

では校長先生におきしますが
この南郷勇一が ウソをつくよう
な男か……そんなひきょうな男
と思っておられるのですか



そんなことはない きみは
五中の誇りだ わしは
いつも そう思ってる



しかし これはたしかに
野球のボールだ そして
きみたちが野球をしていた
だから わしは……

たしかに そうです……
しかし このボールは百五十円
だせば だれでも たやすく
手にいれられることを
ごぞんじですか？



わかったよ よろしい
とにかく きみたちで
ないのなら いいんだ



ないのらない？
……と おっしゃると まだ
うたがいがはれたわけじゃ
ないのですね

そんなことはないよ
ただ 犯人がわからないのは
すつきりしないがね



それが そもそも まだ
うたがいはれていない
しょうござす……
こうなつては しかたが
ない ようし……



な！ 南郷くん
なにをするつもり
だね

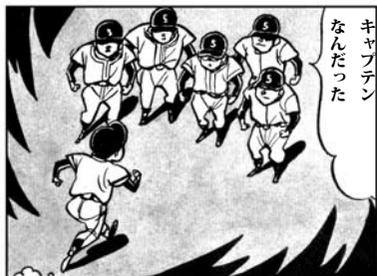
けがされた名誉の
ために だんことして
犯人をみつけます！
みつけたが さいご……



な……
南郷
くん
ちく
しょう



南郷くん
校長先生の
話って
なんだった
の？



キャプテン
なんだった



あの目！
かんげんに
焦点がくるってるわ
ただごとじゃないわ
なにか あつたのかしら



キャ
プ……



また！ また！ オーバーな
ことをいって……こりゃたいへん
なことになりそうだ



諸君！
わが野球部の
名誉は なにもかの
手によって ついに
けがされたぞ！